

2014年4月25日

一般社団法人 日本ヒーブ協議会

代表理事 上田 稚子

高野逸子さんが平成26年度消費者支援功労者表彰 「内閣府特命担当大臣表彰」を受賞しました！

日本ヒーブ協議会会員の高野逸子さん<アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）>が、今年度の消費者支援功労者として消費者庁より表彰されましたのでお知らせします。

受賞の対象となった主な活動実績

公益財団法人生命保険文化センター及びアフラックにおいて、約40年にわたり消費者・行政・消費者関連団体等との積極的なコミュニケーション、講演活動や消費者情報誌の発行等による消費者支援活動に一貫して取り組んだ。

近年では、日本ヒーブ協議会で培った消費者視点を活かし、消費者・行政・企業とのコミュニケーションを図るための冊子「お客様の声を活かした取り組み55事例」（日本ヒーブ協議会発行）や学生・消費者関連部署で働く企業人向け冊子「消費者視点をもって働くためのテキスト」の企画・制作にあたる。また、中小企業向けアドバイザー「消費者応援隊」を発足させ、商品の品質・表示についての評価・提案等を行うほか、当協議会としては初めて、内閣府・男女共同参画推進連携会議と「キャリアアップセミナー」を共同開催。

東日本大震災復興支援としては、「ヒーブバッグ」の販売による収益金や募金の寄付を行った。

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）

お客様サービス推進部 審議役 高野 逸子

1976年4月 財団法人 生命保険文化センター入社（現在 公益財団法人）

2009年2月 アフラック入社 広報部にて、消費者関連活動を遂行

2011年4月 お客様サービス推進部 審議役 現在に至る



【日本ヒーブ協議会での主な活動】

1987年度 日本ヒーブ協議会（9期）入会

1997年度 副会長（19期）

2010年度 代表理事（32期）

2011年度 代表理事（33期）

2011年度 内閣府・男女共同参画推進連携会議共催事業プロジェクトリーダー

2013年度 周年記念プロジェクトリーダー

【その他】

消費生活アドバイザー（10期）、消費者関連専門家会議（ACAP）会員、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会（NACS）会員、消費者力支援研究所会員 他

～消費者支援功労者表彰について～

消費者利益の擁護及び増進を図ることを目的に、消費者支援活動に極めて顕著な功績のあった個人または団体・グループに対して、その功績をたたえ顕彰する制度です。本年度は5月26日首相官邸にて、「内閣総理大臣表彰」「内閣府特命担当大臣表彰」「ベスト消費者サポーター章」の表彰式が行われます。

日本ヒーブ協議会推薦の受賞者は、平成20年度サントリービジネスエキスパート(株) 近藤 康子さん、平成23年度ライオン(株) 杉本美穂さん、平成24年度花王(株) 深川幸子さん、平成25年度日本ハム(株) 川口徳子さんに続き、5人目となります。